

第 107 回 グループホーム忘れな草
運営推進会議記録

実 施 日 時	令和 6 年 3 月 28 日 (木) 午前 10 時 30 分				
場 所	ケアハウスえんれい草				
出 席 者	町内会役員代表： 地域住民代表：松田様、久保様 利用者代表：大井様 利用者家族代表：浅川様（えんれい草） 市職員代表：佐伯様 えんれい草職員：川副様 忘れな草職員：徳廣				
前回からの継続課題	<input type="checkbox"/> 無 ・ <input type="checkbox"/> 有				
活 動 報 告	利用者状況	① 利用者数 26 名 (待機者数：男性 1 名、女性 2 名) (入居：1 名) (退居：2 名) ② 各階要介護度状況 (入居者数：26 名)			
		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4
	1 F	1 名	4 名	3 名	1 名
	2 F	0 名	3 名	3 名	2 名
	3 F	0 名	3 名	5 名	1 名
合 計	1 名	10 名	11 名	4 名	
	2 月			3 月	
利用者 活動状況	1F	2/6 M・K 様、88 歳誕生会 2/27 Y・M 様、79 歳誕生会		1F	3/15 S・H 様、91 歳誕生会
	2F	なし		2F	3/2 F・K 様、89 歳誕生会
	3F	2/22 I・M 様、92 歳誕生 2/24 T・T 様、95 歳誕生会		3F	なし
その他	3 月 6 日 PM1:30 より夜間想定 of 避難訓練実施。入居者 23 名、職員 12 名参加。				
スタッフ関係 (研修など)	参加日	研修名		研修先	参加
	なし				

		階	発生日時	事故内容
事故発生 (1件) ヒヤリハット 含む		1 階	3/14 (木) AM7:25 頃 90 歳、男性 要介護 4	AM7:25 頃トイレ後、職員見守りのもと手洗いされていたが、職員が他入居者様に話しかけられ対応にまわる。対応後振り返ると、転倒中のところを発見。まだ床にお尻をつかない状態で、手すりに頭をぶつけていた。体を支えるが間に合わず、そのまま転倒される。体の痛みを確認すると、「左脇が痛い湿布は張らなくてもいい」と言われる。血圧 131/79、体温 36.3℃、脈拍 85 回/分。歩行の様子も普段と変わらず、左脇皮膚の変色・腫れ・熱感等みられないため、経過観察する。同日午後、ご家族様が面会に来られた際に、転倒の事を説明しました。今後、他入居者様の対応する時は、他の職員にも声掛けをし、対応を頼むなどして転倒に注意します。
		2 階	3/15 (金) AM7:30 頃 83 歳、女性 要介護 2	朝食を終え、早番職員が薬箱から用意された薬を渡し、服用してもらった後に薬包を見て、他入居者様の薬だったことに気づく。管理者に報告し、1日3回の血圧測定と椅子からの立ち上がり時・歩行時の様子を観察する。血圧 113/70、体温 36.6℃、脈拍 68 回/分。PM12:00 血圧 130/85。ご家族に電話にて誤薬の事を説明・報告し、謝罪しました。今後、名前と日付、朝・昼・夜の確認を今まで以上に注意して行います。
	その他	なし		
	次回開催予定	令和6年5月23日(木) 10時30分 場所：えんれい草1階食堂		
助言・要望	【質問・要望など】 なし			
他	次会議までの 継続課題	☐ 無 ・ 有		